

第142回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	当座預金	普通預金	受取手形
売掛金	営業外受取手形	未収入金	繰越商品
仮払消費税	立替金	備品	機械装置
支店	不渡手形	支払手形	買掛金
未払金	前受金	仮受消費税	本店
資本金	資本準備金	繰越利益剰余金	売上
仕入割引	受取利息	仕入	給料
支払手数料	広告宣伝費	租税公課	研究開発費
売上割引	固定資産売却益	固定資産売却損	

1. 商品（本体価格：¥ 300,000、仕入価格：¥ 240,000）を得意先名城商店に売り渡し、代金は8%の消費税とともに今月末に受け取ることにした。なお、当社は消費税を税抜方式で記帳している。
2. 研究開発部門の研究員の今月分の給料 ¥ 600,000 および研究開発目的で使用する備品 ¥ 400,000 の購入代金を現金で支払った。また、研究開発専用の機械装置 ¥ 500,000 も購入し、代金は今月末に支払うことにした。
3. 不要となった機械装置を愛知商店に売却したさい、代金として同店振出しの約束手形 ¥ 200,000 を受け取っていたが、満期日を迎えたにもかかわらず、この約束手形が決済されていないことが判明した。
4. 5日前に「1週間以内に掛代金を支払った場合、その2%分の支払いを免除する」という条件で、淑徳商店から商品 ¥ 1,000,000 を掛けて仕入れたので、本日、免除額を差し引いた残額について小切手を振り出して支払った。
5. 決算において、本店より「当期中に本店が支払った支払手数料 ¥ 120,000のうち、6分の1については金城支店が負担すべきである」との連絡があったので、金城支店はこの連絡に従って支払手数料を計上した。なお、当社は支店独立会計制度を採用している。また、解答にあたって本店側の仕訳を答える必要はない。

・解答

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	売掛金	324,000	売上 仮受消費税	300,000 24,000
2	研究開発費	1,500,000	現金 未払金	1,000,000 500,000
3	不渡手形	200,000	営業外受取手形	200,000
4	買掛金	1,000,000	当座預金 仕入割引	980,000 20,000
5	支払手数料	20,000	本店	20,000

・解説

1. 消費税に関する問題です。

消費税の処理方法は、消費税を売上や仕入等を含めて処理する「税込方式」と、仮払消費税や仮受消費税で処理する「税抜方式」があります。本問は、問題文に「当社は消費税を税抜方式で記帳している」とあるので、受け取った消費税24,000円（＝300,000円×8%）は**仮受消費税**で処理します。

■もし税込方式で記帳していたら？

税込方式で記帳する場合、期中においては消費税を売上や仕入等を含めて処理しておいて、消費税の納付額が確定したタイミングで租税公課と未払消費税を計上します。

☆参考・税込方式で記帳している場合の仕訳

(借) 売掛金 324,000 / (貸) 売上 324,000

☆参考・仮に納税額が8,000円に確定した時の仕訳

(借) 租税公課 8,000 / (貸) 未払消費税 8,000

消費税に関する問題は、第104回の問3や第110回の問2、第117回の問3、第124回の問3、第132回の問3、第138回の問5、第143回の問5、第144回の問3、第146回の問5、第147回の問3、第150回の問4でも出題されているので、あわせてご確認ください。

2. 研究開発費に関する問題です。

研究開発に関する全てのコストは、発生時に**研究開発費**で費用処理します。問題文の「給料」「備品」「機械装置」等のキーワードに惑わされないように気をつけましょう。

研究開発費に関する問題は第101回の問5や第136回の問3、第141回の問4、第146回の問2でも出題されているので、あわせてご確認ください。

3. 不渡手形に関する問題です。

本問はまず、問題文の「不要となった機械装置を愛知商店に売却して下さい、代金として同店振出しの約束手形 ¥ 200,000 を受け取っていた」という仕訳を考えましょう。

本業以外の経済活動（固定資産の売却など）により手に入れた手形は、本業の営業活動（商品の売上など）により手に入れた手形と区別するため**営業外受取手形勘定で処理**します。

- ・ 本業以外の経済活動により手に入れた手形：営業外受取手形勘定で処理
- ・ 本業の営業活動により手に入れた手形：受取手形勘定で処理

☆参考・手形受取時の仕訳（※営業外受取手形以外の勘定科目・金額は仮）

(借) 営業外受取手形 200,000 / (貸) 機 械 装 置 300,000

(借) 減 価 償 却 費 50,000 / (貸) 固 定 資 産 売 却 益 50,000

(借) 減価償却累計額 100,000

次に、問題文の「満期日を迎えたにもかかわらず、この約束手形が決済されていないことが判明した」からこの手形が**不渡りになったことが分かる**ので、手形受取時に計上した営業外受取手形勘定を不渡手形勘定に振り替えます。

★解答・不渡判明時の仕訳

(借) 不 渡 手 形 200,000 / (貸) 営業外受取手形 200,000

不渡手形に関する問題は、第 117 回の間 1や第 123 回の間 2、第 128 回の間 5、第 130 回の間 2、第 133 回の間 5、第 138 回の間 2でも出題されているので、あわせてご確認ください。

4. 仕入割引に関する問題です。

商品仕入時の契約により、所定の期日以内に掛け代金を支払った場合に、一定額の割引（キャッシュバック）を受けられることがあります。本問の場合は、問題文の「1 週間以内に掛代金を支払った場合、その 2%分の支払いを免除する」という条件を満たすことにより、**2%の割引を受け**ることができます。

なお、仕訳自体はとても簡単です。返済額の 2%の 20,000 円（ $=1,000,000 \text{ 円} \times 2\%$ ）を**仕入割引**で処理するとともに、残額の 980,000 円（ $=1,000,000 \text{ 円} - 20,000 \text{ 円}$ ）の支払いを当座預金で処理します。

仕入割引に関する問題は、第 109 回の間 4や第 120 回の間 3、第 148 回の間 1でも出題されているのであわせてご確認ください。毎回ほとんど同じ形式で出題されています。

5. 本支店会計に関する問題です。

本問は、問題文に「金城支店はこの連絡に従って支払手数料を計上した」とあるので、指示に従って 20,000 円（ $=120,000 \text{ 円} \div 6$ ）の支払手数料を計上するだけです。

★解答・金城支店の仕訳

(借) 支 払 手 数 料 20,000 / (貸) 本 店 20,000

本支店会計に関する問題は、第 116 回の間 3や第 121 回の間 1、第 126 回の間 5、第 137 回の間 1、第 140 回の間 2、第 145 回の間 5でも出題されているので、あわせてご確認ください。